

公共施設の長寿命化について

令和6年5月
総務部 行政改革推進課

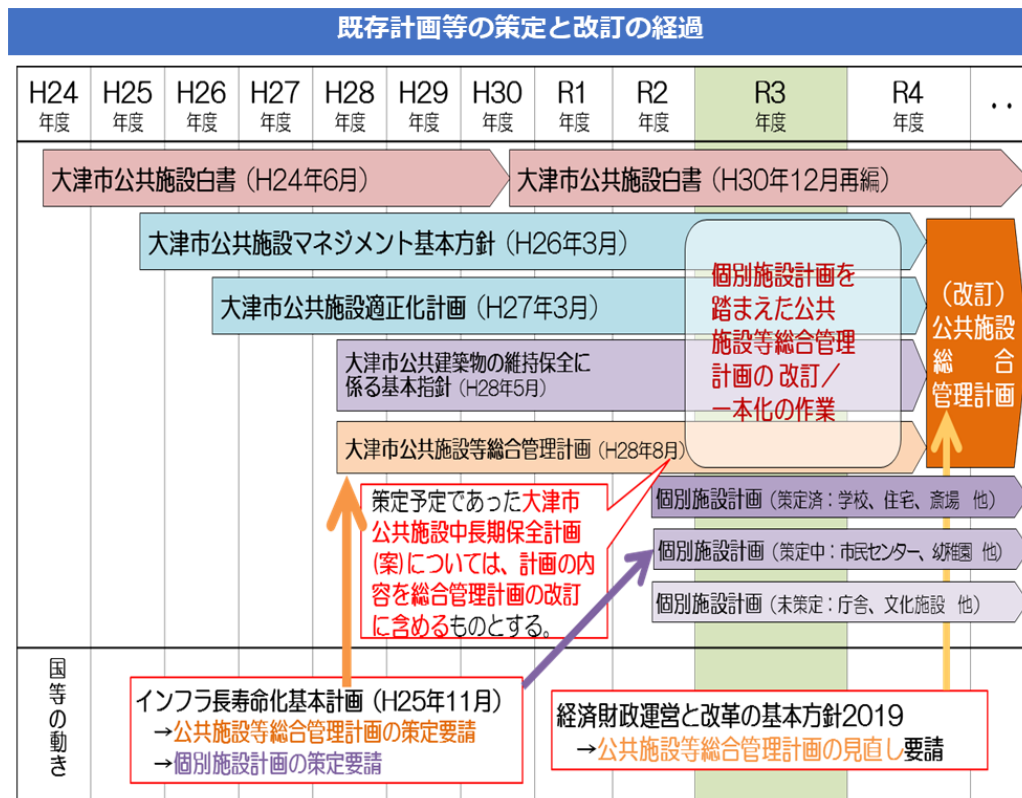
【 目 次 】

公共施設の長寿命化について	3
大津市公共施設総合管理計画（令和4年7月改訂）概要	3

公共施設の長寿命化について

大津市公共施設総合管理計画（令和4年7月改訂）

概要



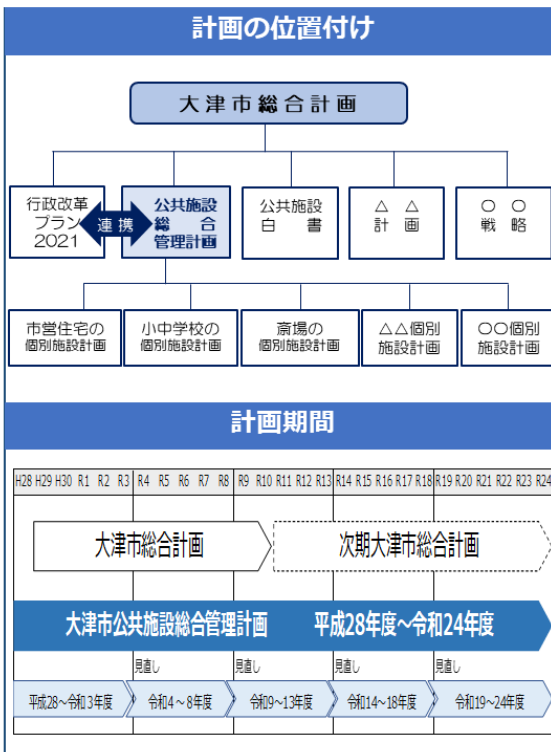
大津市公共施設総合管理計画（改訂版）への他の方針等の反映

大津市公共施設総合管理計画【改訂版】	大津市公共施設等総合管理計画（平成28年8月策定）	大津市公共施設マネジメント基本方針 大津市公共施設適正化計画 大津市公共建築物の維持保全に係る基本指針 大津市公共施設中長期保全計画（案）
1 大津市公共施設総合管理計画について		
1 計画の概要と位置づけ	計画の概要と位置づけ 公共施設等を取り巻く状況 計画の位置づけ	基本方針 検討の背景、策定の目的、位置づけ 適正化 計画の位置づけ、役割 保全指針 策定の背景、位置づけ、対応 中長期 中長期保全計画の目的と位置づけ
2 計画策定年度及び改訂年度	本計画に基づく取組期間	基本方針 将来コストの縮減目標
3 計画期間	本計画に基づく取組期間	基本方針 本市公共施設の状況、対象施設 中長期 公共施設の保有量
4 施設保有量	対象施設、ノウハウ施設等の状況	基本方針 新たな課題
5 施設保有量の推移		
6 有形固定資産減価償却率の推移		
7 過去に行った対策の実績		
8 現状や課題に関する基礎認識	ノウハウ施設等を取り巻く状況、課題	基本方針 新たな課題
2 維持管理・更新等に係る経費について		
1 現在要している維持管理経費		基本方針 将来コストの縮減目標 中長期 JITソリューション
2 長寿命化等による対策の効果額		
3 公共施設の管理に関する基本的な考え方		
1 公共施設の管理に係る指針（建築物）		基本方針 概要、マネジメント方針、取組方針 保全指針 施設保全の目指す姿、戦略的要素
2 公共施設の管理に係る指針（ノウハウ施設）	方針等の体系	基本方針 基本方針の見直し適正化、推進体制、 保全指針 取組進捗管理とノウハウ 中長期 施設保全の流れと取組、体制づくり 適正化 体制の整備、計画の運用
3 組織横断的な取組体制の構築やPDCAサイクルの推進等に係る方針	取組体制、スケジュール	
4 施設分類ごとの管理等に関する基本的な方針	施設分類ごとの基本的な方針等	
1～個別施設計画がある建築物の分類（3施設）		
4～インフラ施設の大分類（14分類）	市が管理・運営するノウハウ施設等 公営企業が管理・運営するノウハウ施設等	
5 建築物における公共施設マネジメントの取組		
1 将来コスト不足解消に向けた取組を進めるに当たって		基本方針 将来コスト削減手法、施設再構築の例示 適正化 適正化に向けた取組 保全指針 戦略的な施設保全の考え方、進め方 中長期 施設保全の基本的な考え方
2 対策手法及び取組事例		
3 施設保全の進め方		
4 個別施設計画の作成に当たっての留意事項		

公共施設が抱える課題

- 公共施設の老朽化**
 - 本市が保有する建築物の78%（約74.2万㎡）が建築後30年以上経過しており、既に多くの施設が大規模改修や設備機器等の更新時期を迎えている。
 - 本市が管理運営するインフラ施設の多くは、本市の立地特性と都市化の進展、昭和40年以降の人口増加や高度経済成長に伴って整備されたことから老朽化が進んでいる。
 - 水道管、下水道管及びガス導管についても今後耐用年数を超える管路が増加する。
- 将来人口の減少**
 - 将来展望人口においても令和42年には284千人（対平成27年比で17%減）まで減少する見込みである。
- 厳しい財政状況**
 - 歳入の増加は期待できない一方で歳出が増加する見込みであり、厳しい財政状況となる。

建築物の経過年数



計画対象施設

区分	分類	内容
公共施設	建築物	市が管理する建築物 市民センター、生涯学習施設、コミュニティ施設、公園・文化・スポーツ施設、学校教育施設、その他教育施設、福祉施設、保健・医療施設、環境施設、庁舎、消防施設、市営住宅、斎場施設、産業・観光施設、その他
	インフラ施設	市が管理するノウハウ施設 道路、橋梁、トンネル、河川、公園、駐車場、急傾斜地崩壊防止施設等、洪水調整池、港湾、治山施設、林道、その他インフラ施設（昇降機、噴水、農業用ため池）、その他（体育施設、グラウンド、健康長寿施設、漁港、舟だまり、温泉供給施設、農業用以外のため池）
	公営企業が管理するノウハウ施設	水道、下水道、ガス

市・公営企業が管理する公共施設の保有量

建築物		インフラ施設		公営企業管理施設	
大分類	棟数	延床面積(m ²)	大分類	数量等	建築物の種類
市民センター	35	40,545	道路	市道6,145路線（延長1,521.9km）、自転車歩行者道254路線（延長12.5km）橋梁1,012箇所、街灯31,424箇所、カーブミラー3,642箇所、排水ポンプ12箇所	公営企業施設
生涯学習施設	6	16,339	橋梁	1,003橋	棟数と延床面積(m ²)
コミュニティ施設	24	7,424	トンネル	2箇所（延長627m）	12棟 延床面積2,782㎡
公園・文化・スポーツ施設	31	62,637	河川	準用河川11河川（延長9.47km）	大分類
学校教育施設	594	439,679	公園	都市公園246箇所（面積286.9ha）児童遊園地616箇所（面積18.3ha）	施設数等
その他教育施設	8	12,863	駐車場	駐車場13箇所、自転車駐車場29箇所観光駐車場6箇所	水道
福祉施設	84	37,465	急傾斜地崩壊防止施設等	28地区	配水管1,511km 浄水場6箇所 配水池66箇所 加圧施設66箇所
保健・医療施設	5	2,829	洪水調整池	106箇所	下水道
環境施設	13	33,854	港湾	4箇所	汚水管渠1,470km 雨水渠施設92km ポンプ場147箇所 処理場1箇所
庁舎	6	41,452	治山施設	81箇所	ガス
消防施設	27	8,873	林道	6路線	導管1,307km 中庄A型圧入機11箇所 地区型圧入機58箇所
市営住宅	191	164,160	その他インフラ施設	エレベータ20基、エスカレータ15基 噴水3箇所、農業用ため池7箇所	
斎場施設	4	6,321	その他	体育施設22箇所、グラウンド7箇所、健康長寿施設4施設、漁港3箇所、舟だまり4箇所、温泉供給施設3箇所、農業用以外のため池3箇所	
産業・観光施設	39	39,712			
その他	19	33,622			
合計	1,086	947,775			

※令和3年4月1日時点
※水道・下水道・ガスは令和2年3月31日時点

公共施設の長寿命化について

大津市公共施設総合管理計画（令和4年7月改訂）

概要

